

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠覚醒症 等の既往	睡眠覚醒症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作 用歴	異常な行動に 関する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよと云っているのか?)	旧資料No			
245	B06025316	26	年	男性	自殺企図	2006/1/20	不明	2006/1/20 2006/1/21	23:30~24:30 夜中	○	Yes	約2時間後	10分 約2時間後 に再び異常 行動。程度 は一。持続 時間は10分 程度	No	発熱持続	Yes	No	No	—	No	無	2006/1/20 インフルエンザ治療の為、タミフル75mg×2/日処方。(0:00)38°Cにてボルタレン坐剤使用(本院処方ではない本人持ち)。タミフル75mg服用後(1回目)、異常行動(自殺企図)発現。夜半に起床し玄関をでて、マンションの渡り廊下(確か3F)に登ろうとしたため、患者の奥様が止めたところ、何かに追われ怯えた様子で「お前に申し訳ない、死んでから謝ろうと思った」ということを発言。異常行動は10分で回復。落ち着いてから行動を正すと、自分がとった行動の記憶があるとの事。当時不安になるような心当たりは全く無し。(9:00)36.6°C 2006/1/21 約2時間後に再び異常行動。程度は不明。持続時間は10分程度。 2003/1/03 体温:39.5°C。咳、咽頭痛、下痢症状あり。精神状態は特に異常なし。インフルエンザAと診断。(20時頃) タミフル(75mg) 1Cap. クリッド(200mg) ターゼン(10mg)ITab. タマックE 1Kap ビオフェルミンR 2Tab. 服用。(20時10分頃)気分変動あり。頭の血管が切れそうな感じ。何をするか分からない(例えば刃物を振り回すかも知れない)感じがして、妻子に遠くに離れているようにと言った。玄関の辺りで、ドアをけとばしたりしていたが、その後倒れていた(?)模様。妻が行った時、眼は開いており返事もした。この頃、頼んでいた救急車が来て他院へ搬送。到着時はかなり落ち着いていた。輸液などうけて、1時間後には帰宅。(他院における追跡調査不可能。以上は翌4日に電話連絡時の話)その後、症状回復。以後の本剤投与は中止。	異-1-113
246	B0300189	28	年	男性	気分変動	2003/1/3	20:00	2003/1/3	20:10	×	No	—	—	2~3時間	Yes	—	Yes	—	—	No	無	3月28日日本剤投与開始。 3月31日(午後)寝ていきなり起き上がり、包丁を持つ。 4月1日(午後)寝ていきなり飛び起きて、外に出て道路に飛び出した。以後もボーとした感じが続き、夕食後分のタミフルから内服中止とした。インフルエンザ軽快。 4月2日以後徐々に意識清明となってきた。 4月3日異常行動回復。	異-1-14
247	B07001666	30	年	男性	異常行動	2007/3/28 2007/3/29 2007/3/30 2007/3/31 2007/4/1	不明	2007/3/31	午後	○	Yes	—	No	—	No	—	No	No	—	No	無	2007/2/22 (16:00)発熱のため、当院受診。インフルエンザA型と診断。タミフル(75mg)2cap. 分2、5日間処方。(20:00)タミフル75mg服用。発熱著明。(21:00)就寝。(0:00)何とも言えない嫌な気持ち、動悸等があり、不穏状態となる。ベランダのある隣室に行き、電燈を着け、窓と入り口の間を歩きつ戻りつして、結局、ベランダに出て地上に落下。(錯乱状態になり、自宅の2階から飛び降りて足を骨折)この間、気分意識あるも制御できず、転落後意識清明となり、救急病院を受診。左足楔状骨骨折あり入院となった。入院後意識清明、不穏行動なし。入院時には高熱はなかったと聞いた。発熱時から内服薬として処方したロキソニンを服用したかどうかは不明。この日家族はいなかった。 2007/2/23 (0:27)骨折のため他院へ。その際意識もはっきりして、体温も36°C台であったと当日当直の医師談。 2007/2/27 右足骨折、手の怪我のため、整形外科で手術。 2007/3/01 入院中。意識レベルは正常。異常行動回復。 2007/3/6 手術。 2007/03/14 退院。	異-3-6
248	B06025192	32	年	男性	異常行動	2007/2/22	20:00	2007/2/22	24:00	○	—	3時間後	行動直後	Yes	—	Yes	Yes 睡眠時覚 醒症とはい かないまでも ねほけやす いことはあ った	—	—	No	無	2007/3/3 親戚のインフルエンザ陽性の子供と接触。 2007/3/8 咽頭痛、鼻水、咳等の症状始まっている。 2007/3/11 発熱38.5°C。市販のツムラ葛根湯液服用。 2007/3/12 当院初診。受診時症状:全身倦怠、全身痛、関節痛、食欲不振、体温37.1°C、インフルエンザA型と診断。点滴:ソリタT3 200mL+VC500mg+オペロン1A+ピタファン(25)1A+リンコン300mg。(10:00頃)点滴終了後、タミフル1カプセル服用。(17:00~21:00)就寝。(19:00頃)タミフル1カプセル服用。 (22:00頃)目覚めて、次に気がついた時はトイレに坐っていた。フトンからトイレに行った間の行動の自覚なし(無遊病様)。意識消失または一過性健忘発現。その後、ほぼ3時間毎に目覚めた(3回)が、これらは全部行動がわかっていった。 2007/3/13 (8:00頃)意識消失または一過性健忘回復。本剤服用。起床時より右足関節部が歩けないくらい痛んだ。足関節痛(非重篤)発現。その後、強い頭痛(動かすとガンガンする、非重篤)、眼痛(非重篤)、フワフワする感覚があり、この症状は1日中続いたので夕方のタミフルは服用せず。(20:00頃)夜になって入浴した時、異常な脱毛(通常よりも多いと感じたくらい)を認めた。しかし初診時の全身症状は軽快したようだ。 2007/3/14 (20:00頃)脱毛軽快。 2007/3/15 頭痛(非重篤)、眼痛(非重篤)軽快。 2007/3 その後、右足関節痛続くので整形外科受診するも骨X線異常なし。 2007/3/19 脱毛症状なし、神経症状等なし。足関節痛みは特に朝方強く感じる。足関節痛(非重篤)未回復。インフルエンザ軽快・回復。	異-1-110
249	B06026629	32	年	女性	①眼痛 ②健忘 ③頭痛 ④関節痛 ⑤脱毛症 ⑥意識消失	2007/3/12 2007/3/12 2007/3/13	10:00 19:00 朝	2007/3/12	22:00~翌8:00	○	Yes	—	3時間	Yes	—	No	No	No	No	Yes	無	2007/3/30 インフルエンザに対して(体温39~40°C)で、本剤75mgを内服開始。 2007/3/30 (夜)幻覚がみられた。(階段をかけ下りる。) 2007/4/1 口内炎が発現。 2007/4/1 本剤の投与を中止。 2007/4/5 幻覚は回復、口内炎は軽快した。	異-2-7
250	B07013314	32	年	女性	幻覚	2007/3/30 2007/4/1	—	2007/3/30	夜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	2003/1/21 インフルエンザA型と診断。タミフル150mg/日(分2)を朝より投与開始。 2003/1/23 (0:00)不眠、不安が発現し来院。夜の服用にて本剤投与中止。 2003/1/24 (10:00)幻覚が発現。家族を困らせた。来院日中も興奮状態。アロファルム5mg就寝前投与開始。 2003/1/26 不眠、不安、興奮状態、知覚過敏、幻覚は次第に消退。 2003/1/31 不眠、不安、興奮状態、知覚過敏、幻覚は回復。 2003/02/06 アロファルム投与終了。	異-1-11
251	B03000831	35	年	女性	①知覚過敏 ②不安 ③不眠症 ④激越 ⑤幻覚	2003/1/21 ~1/22	不明	①2003/1/24 ②2003/1/23 ③2003/1/23 ④2003/1/24 ⑤2003/1/24	①日中 ②0:00 ③0:00 ④日中 ⑤10:00	—	—	—	No	発熱持続	Yes	No	No	No	No	No	無	2003/1/21 インフルエンザA型と診断。タミフル150mg/日(分2)を朝より投与開始。 2003/1/23 (0:00)不眠、不安が発現し来院。夜の服用にて本剤投与中止。 2003/1/24 (10:00)幻覚が発現。家族を困らせた。来院日中も興奮状態。アロファルム5mg就寝前投与開始。 2003/1/26 不眠、不安、興奮状態、知覚過敏、幻覚は次第に消退。 2003/1/31 不眠、不安、興奮状態、知覚過敏、幻覚は回復。 2003/02/06 アロファルム投与終了。	異-1-11